

# ウツディ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



国産材を主燃料とした「国内最大の発電所」  
紋別バイオマス発電所建設の取組み

北海道の製材業史話  
(その2)製材業とは

一般社団法人 北海道林産技術普及協会

# ウッドエイジ

木材の研究と普及  
第66巻・通巻765号

## 目次

---

平成29年度 木材接着講習会開催のご案内	1A
協会記事	2A
国産材を主燃料とした「国内最大の発電所」 紋別バイオマス発電所建設の取組み	4A
北海道の製材業史話 (その2) 製材業とは	7A

---

着任のごあいさつ	1
平成29年北海道森づくり研究成果発表会について	2
道産人工林材の最適集荷距離試算プログラムによる シミュレーションの紹介	3
カラマツラミナにおけるヤニつぼ、ヤニ垂れの出現頻度	4
アカエゾマツ人工林材に見られる割れについて	5
上川産ヤチダモ人工林材の材質評価と利用適性の検討	6
長期間放置された木質バイオマスの燃料品質	7
行政の窓 〔北海道・木育 (もくいく) フェスタ2017〕	8
林産試ニュース	9

---



### 北見信用金庫 紋別支店 紋別市

この建物は、木-RC-鉄骨の3種類の材料特性を最大限に活用した「トライハイブリッド (TRI-HYBRID)」構造を採用しており、高い耐震性と魅力的な大空間の両立を実現しています。

また、「まちの産業を活かす」というコンセプトで、地場産業である木を用いた店舗づくりに取り組んでいます。具体的には、近隣木材・加工工場によって製作されたカラマツ湾曲大断面集成材や木質内装材、木製家具等が使用されています。